

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 玉田、坂本、北原

2. 山城／ルート 尾瀬、燧岳と至仏山

大清水---尾瀬沼---燧岳---尾瀬ヶ原---至仏山---鳩待峠

3. 交通手段 バス、新幹線

4. 行動記録

<入山日 2014年8月6日。 下山日 2014年8月8日>

8/5 (火) 21:15 神戸発新宿行高速バス

8/6 (水) 晴 新宿南口 6:30 着 / 新宿 7:30 発 関越バス --- 大清水 11:00 --- 一の瀬 11:40 --- 尾瀬沼 13:00 --- 13:30 長蔵小屋(泊) 尾瀬沼周辺散策

8/7 (木) 晴のち曇り 長蔵小屋 5:00 --- 燧岳 8:30 --- 沼尻 11:30 --- 見晴 13:30 --- 山の鼻 15:20 (至仏山荘泊)

8/8 (金) 曇りのち雨 山の鼻 5:00 --- 至仏山 8:10 / 8:40 --- 鳩待峠 10:55

鳩待峠 11:00 発 (関越バス) == 新宿 6:30 = 東京 (新幹線) 新神戸 10:50

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

1日目 Kさんは足の調子が悪かったので、燧岳に登らず、一人で三条の滝と尾瀬ヶ原散策をして、宿泊地の至仏山荘で落ち合った。

b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか?

発生した場合、具体的に記す

無し

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?

無し

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

・ ニッコウキスゲなど尾瀬の花の盛りは過ぎていたが、沼尻のキンコウカや至仏山の高山植物がきれいに咲いていた。

・ 台風でお天気が心配だったが、なんとかお天気がもって、予定通り2山登ることができた。

・ 燧岳から尾瀬ヶ原に直接下りる見晴新道は、大雨で道が荒れていて来年まで通行止めである。ナデッ窪を下山に使ったが、大岩が多く悪路であった。一旦尾瀬沼に下りてから尾瀬ヶ原に下りるので、1時間ほど余分に時間がかかった。

・ 行き夜行高速バスを利用したが、渋滞で新宿に1時間ほど遅れて到着した。予約した尾瀬行のバスに間に合わなかったが、1時間あとのバスに空席があり乗車できた。バスは遅れることが多々あるので、乗り換え時間はかなりの余裕が必要である。

報告者氏名 玉田優子 2014年 8月 12日



燧岳から見た尾瀬沼



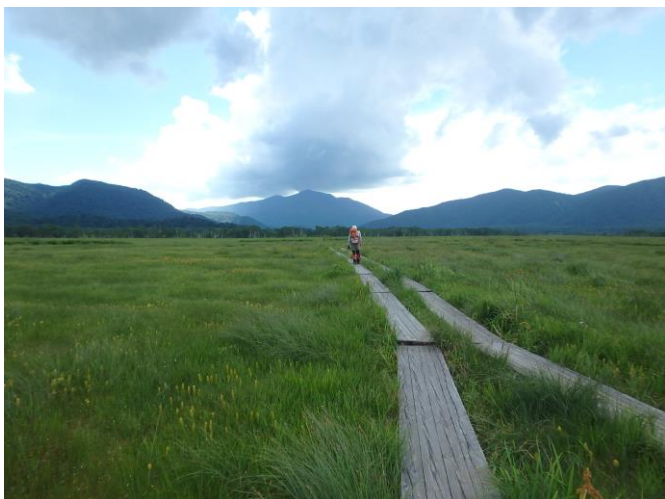
燧岳山頂で



尾瀬沼尻、キンコウカが満開



尾瀬ヶ原見晴から見える燧岳



誰もいない静かな尾瀬ヶ原横断、
遠くに明日登る至仏山が見える



至仏山山頂